



秋のお茶会

木々が色づき始めたと思えば、一気に冬将軍が押し寄せ寒さを感じるようになった今日この頃。冬が訪れる十一月二十五日(月)、『秋のお茶会』を開催しました。

画用紙で色とりどりの落ち葉を作成して床に広げ、火ばさみで拾い集める。落ち葉には点数が記載されていて、より多くの落ち葉と点数を獲得した方が優秀賞。一人一人が順番に、ゲーム感覚で参加していらつしやいました。

ご利用者様から「昔はよく落ち葉を集めて落葉焚きをしていたよ」「さつま芋も一緒に入れて食べたいよ」と教えて頂き、今の時代はなかなか出来なくなつてしまい、貴重な体験だったのではないのでしょうか。昔を思い出しながら子供に戻った気持ちでお楽しみ頂きました。

おやつ時間は甘酒、レモンティーに梅昆布茶・くず餅風プリンも提供し、いつもと一味違うデザート・飲み物をご堪能頂きました。



年忘れ会



二〇二四年も残り二週間余りとなつた十二月十七日(火曜日)に、一年の最後を締めくくる「年忘れ会」を開催しました。皆さんにとつて二〇二四年はどんな一年だったでしょうか？大変だった事・楽しかった事、色々あったと思います。そんな年末といえば紅白歌合戦ですね。その歴史を皆さんと振り返り、歴代の歌手や歌を思い出して頂きました。

そんな中、職員が衣装をまといゲストとして登場！八代亜紀と梅沢富美男、北島三郎が登場し、歌や演舞を披露しました。ちよつとしたサプライズに、皆さん驚いていた様子でした。ご本人には到底かかれません。思いのこもった歌を披露し、ご利用者様には「足早く」そよかぜ「紅白歌合戦」を楽しみ笑って頂けたのではないのでしょうか？



創作の時間 ツリー&リース作り



大きな画用紙を使って手作りクリスマスツリーの壁飾りを作成しました。完成したツリーを早速そよかぜ内に飾ると、一気にクリスマススの雰囲気になりました。

また、創作活動の時間でクリスマスリースをご利用者様に作成して頂いて、展示しました。世界に一つだけのクリスマスリース！同じものは無く、一つ一つに個性が光っていました。どの色でデザインするかこだわの方もいらつしやう、視線は真剣そのものでした。

手洗い＆うがいもしましょ

連日ニュースで報道されていますが、インフルエンザ・マイコプラズマ肺炎・コロナが流行しています。自分が感染症にかからない事ももちろん、他の方にうつさないためにもこまめに手洗いうがいをする、体調が悪い時は無理をせず体を休める事が大切です。

今後マスクの装着や手指消毒など、ご協力の程よろしくお願ひします。

